

各位

2023年11月13日
サイバネットシステム株式会社

OT/IoT/IT機器のセキュリティ統合管理を実現する 「Armis Centrix™」販売開始のお知らせ

工場/インフラ施設で稼働するすべての機器のセキュリティリスクを可視化し、安定運用を支援します。

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：安江 令子、以下「サイバネット」）は、Armis Inc.（本社：米国カリフォルニア州、以下「Armis 社」）の日本ブランチであるアルミス・ジャパン（東京都、カンントリーマネージャー 秋谷 哲也）と日本における販売代理店契約を締結し、OT/IoT/IT 機器のセキュリティ統合管理を実現するサイバーエクスポート管理プラットフォーム「Armis Centrix™（アルミス セントリクス）」の販売を 2023 年 11 月より開始したことをお知らせします。

工場/重要インフラ施設におけるサイバー攻撃対策の課題

世界で広がる重要インフラ施設への攻撃

近年、工場や重要インフラ施設の ICS（産業用制御システム）/OT（システム制御・運用技術）へのサイバー攻撃が国内外で増加しています*¹。

また、特定の企業やサプライチェーンの商習慣を研究して攻撃を仕掛ける*²など、サイバー攻撃自体も年々高度化・巧妙化しており、規模の大小にかかわらず、比較的セキュリティ対策が進んでいない工場がサイバー攻撃を受ける可能性は高まっています。



ICS/OT 機器のセキュリティ課題

工場の ICS/OT 機器の多くが、組織内の隔離されたネットワークで利用されることを前提として設計・設置されてきましたが、近年の DX 推進の流れや機器の IoT 化に伴い、外部のネットワーク環境に接続される機会が増加していることから、新たなセキュリティ対策が必要となっています*³。

しかし、これらの工場で稼働する ICS/OT 機器の多くは、多様な独自 OS/プロトコルを採用しており、それぞれのセキュリティ対策を一律に把握するのが難しいとされています。また、24 時間 365 日の稼働が求められることもあり、一般的な IT 機器のような動作検証ができないことも課題と言えます。

ICS/OT機器を正確に把握し、脅威を検知する「Armis Centrix™」とは

Armis Centrix™は、資産管理、セキュリティ対策、脆弱性の修復に焦点を当てた、クラウドベースの包括的なセキュリティ統合管理システムです。ICS/OT 機器、産業用ロボット、エアコン、医療機器、プリンター、スマートテレビ、IP カメラなど、管理ネットワーク上のあらゆる機器を検出し、Armis 社がこれまでクラウド上に蓄積してきたインテリジェンスをもとに、メーカー名/製品名/型番/OS/ファームウェア・バージョンなどを付加した管理台帳を自動生成します。この情報をもとに、機器の挙動を常時 AI で分析し、不審な動きがあればリアルタイムで防御してシステムを保護します。



Armis Centrix™の特長

- エージェントレスですべての機器を自動分類して可視化**





ネットワークの通信パケットから機器のプロファイル情報を取得する独自技術により、ネットワークに接続しているすべての機器を検出することができます。また、Armis 社がこれまでトラッキングして蓄積してきた 30 億を超える機器のメタデータをもとに、全世界の 2,500 万種を超えるデバイスプロファイル情報と照合させ、IP アドレスのほか、メーカー名/製品名/型番/OS/ファームウェア・バージョンなどの自動識別が可能です。これにより、意図しない通信や機器を洗い出し、最新の機器情報を正確に把握することができます。また、各機器にエージェントをインストールする必要がないため、導入およびメンテナンスを容易に行うことができます。
- 脆弱性や異常な挙動を AI が検知・報告**

世界 165 カ国、30 億台以上の機器を、最新情報を学習している AI が常時監視しており、同一機器のプロファイルから利用機器の脆弱性を判定して対応の優先順位を報告するほか、不審な動きを検知した際は直ちに管理者に通知します。
- 各種ソリューションと連携して、脅威を未然に防御**

Armis Centrix™は、主要なセキュリティソリューションベンダーとパートナーシップを結んでおり、API を利用した連携が可能です。例えばファイアーウォールに Armis Centrix™との連携設定を行い、機器の不審な動きを検知した際に、通信をブロックするといったことが可能となります。

Armis Centrix™が提供する4つのライセンス形態

業界や組織規模に合わせ、さまざまなライセンスを組み合わせてご利用いただけます。

脆弱性優先度と修復管理 脆弱性の統合・優先順位付け、および修復状況自動管理 		
アセット管理用セキュリティ IT 資産の統合管理 	OT/IoT セキュリティ 主に製造業で利用される機器 	メディカルデバイス・セキュリティ 医療機器、臨床資産、ヘルスケア機器 

アルミス・ジャパン カントリーマネージャー 秋谷 哲也氏のコメント

CAE のリーディングカンパニーであるとともに、25 年以上にわたり企業向けセキュリティ製品を提供してきたサイバネットとの販売契約締結は、Armis にとって戦略的なステップであり、日本企業への揺るぎないコミットメントを示すものです。当社の最新のイノベーションを利用することで、日本企業がミッションクリティカルな資産を保護し、24 時間 365 日のオペレーションを維持することを可能にします。

サイバネットのサイバーセキュリティ対策

サイバネットは、1998 年に企業向けアンチウイルス製品の取り扱いを開始して以来、IT 機器向けに最先端のセキュリティ製品やサービスを提供してきました。今回の Armis Centrix™の取り扱い開始により、組織全体のセキュリティ対策をご提案できるようになりました。

今後も引き続き、お客さまのサイバーセキュリティ対策をさらに包括的に支援してまいります。

オンラインセミナー

「Armis Centrix™で実現する、ICS/OT/IoT/IT 機器の包括的なセキュリティ対策」

Armis Centrix™の販売開始に合わせて、製品をより理解していただくためのオンラインセミナーを開催します。OT/IoT 機器からの情報収集や、異常な挙動の検知の仕組みなど、デモを交えてご紹介します。多くの方の参加をお待ちしています。

販売開始特別セミナー ～Armis Centrix™で実現する、ICS/OT/IoT/IT 機器の包括的なセキュリティ対策～	
日程	2023年12月15日（金） 13:30～14:30
会場	Zoom を用いた Web セミナー形式
共催	アルミス・ジャパン、サイバネットシステム株式会社
参加費	無料
定員	100名
詳細およびお申し込み	https://www.cybernet.co.jp/armis/seminar_event/web2312.html

Armis Centrix™の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/armis/>

注釈

- ※1：出典：公安調査庁 広報資料『サイバー空間における脅威の概況 2022』6頁「《特集》重要インフラに対するサイバー攻撃」
<https://www.moj.go.jp/content/001371280.pdf>
- ※2：出典：独立行政法人 情報処理推進機構『情報セキュリティ10大脅威 2023』（2023年1月25日公開）
組織における第2位として挙げられる「サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃」
<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2023.html>
- ※3：経済産業省産業サイバーセキュリティ研究会『工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン』（2022年11月16日公開）1頁「工場セキュリティガイドラインの目的」
https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/wgl/factorysystems_guideline_ver1.0.pdf

Armis 社について

アセット・インテリジェンス・サイバーセキュリティ企業である Armis は、攻撃面全体を保護し、組織のサイバースリートをリアルタイムで管理します。急速に進化するボーダーレスな世界において、Armis は組織がすべての重要な資産を継続的に把握し、保護し、管理することを確実にします。Armis は、フォーチュン 100、200、500 の企業や、国、州、地方公共団体において導入されており、重要インフラ、経済、社会を 24 時間 365 日安全に保護することに尽力しています。Armis はカリフォルニア州に本社を置く非公開企業です。

Armis 社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.armis.com/ja/>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、CAE*のリーディングカンパニーとして、30年以上にわたり製造業の研究開発・設計関係部門、大学・政府の研究機関等へ、ソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティングを提供しています。また、IT分野では、サイバー攻撃から情報資産を守るエンドポイントセキュリティやクラウドセキュリティなどの IT セキュリティソリューションを提供しています。近年では、IoT やデジタルツイン、ビッグデータ分析、AI 領域で、当社の得意とする CAE や AR/VR 技術と組み合わせたソリューションを提案しています。

企業ビジョンは、「技術とアイデアで、社会にサステナビリティとサプライズを」。日々多様化・複雑化する技術課題に向き合うお客様の課題を、期待を超える技術とアイデアで解決し、更にその先の変革へと導くことを目標に取り組んでまいります。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/>

※ CAE (Computer Aided Engineering)：ものづくりの研究・開発工程において、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上でシミュレーションし分析する技術。試作や実験の回数を劇的に減らすことで、開発期間や資材コストを大幅に削減できるメリットがある。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
ITソリューション事業部/松岡
E-MAIL: itdsales@cybernet.co.jp
- 報道の方は
コーポレートマーケティング部/山本
E-MAIL: prdreq@cybernet.co.jp
- 投資家の方は
IR室/目黒
E-MAIL: irquery@cybernet.co.jp

サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <https://www.cybernet.co.jp>

※記載されている団体名、ブランド名、製品名、サービス名は、各所有者の商標および登録商標です。